

2021年  
大阪大学90周年  
大阪外国語大学100周年



吹田キャンパス



豊中キャンパス



箕面キャンパス



お問い合わせ：大阪大学 未来基金事務局  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-8  
TEL.06-6879-8327 FAX.06-6879-4337  
e-mail : kikin@office.osaka-u.ac.jp

ホームページはこちらから

大阪大学未来基金

検索

[www.miraikikin.osaka-u.ac.jp](http://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp)



# 大阪大学 未来基金

活動報告書



皆さまの温かいご支援、  
心より感謝いたします。



総長ごあいさつ

## 未来基金を礎に大阪大学を 世界屈指の研究型総合大学へ

大阪大学は、地元の関西財界や大阪府市民の熱意ある活動の末、民間の意思と財源により1931年に帝国大学として創立されました。そして、その源流である懐徳堂と適塾の自由・進取の精神と、時代の要請に応えるという熱意を基軸として、次代の社会を支える有為な人材を社会に送り出し、世界最先端の学術研究の成果を世界に還元してきました。これこそが「地域に生き世界に伸びる」をモットーとする大阪大学の真価です。

大阪大学は、創立90周年、大阪外国語大学創立100周年の2021年を見据え、たゆまぬ自己変革の指針である「OUビジョン2021」の下、大阪大学運営の基軸に「Openness（開放性）」を置き、大学運営の基軸としています。社会の安寧と福祉、世界平和、人類と自然環境の調和に貢献する大学となることを志し、多様な知の協奏と共創によって、学問の真髄を極める高いレベルの教育研究を追求します。また、新たな学問領域の創成、専門分野を超えた知の統合学修を通じて地球規模の社会問題を解決し、人間性豊かな社会の創造に大きく貢献する人材を輩出します。それらを着実に遂行することによって「世界屈指の研究型総合大学」へ発展することを目指します。

大阪大学未来基金は、長期的に安定した財政基盤を確立するために2009年に設置以来、多くの皆さまからの温かいご支援により、順調に拡大してきました。この基金を貴重な財源として活用し、教育研究環境を一層充実できますことを心より感謝しております。

世界屈指の研究型総合大学へと発展していく上で、長期的に安定した財政基盤の強化、基金の充実が不可欠です。卒業生をはじめ、広く地域の方々や企業・団体等の皆さまには、引き続き大阪大学未来基金に温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大阪大学総長 西尾 章治郎

The signature of Shigeo Nishio, the President of the University of Osaka, followed by the official seal of the university.



## 未来基金が大阪大学発展の礎となっています

大阪大学未来基金には、寄付金の用途を特定しない「目的指定なし」の基金と、寄付金の用途を特定した「目的指定あり」の基金があります。

### 大阪大学未来基金

#### 目的指定なし

#### ゆめ募金

平成25年10月にスタートした基金です。目的を指定せず、基金として運用し大学全体のために活用されます。



#### 学生支援

積極的な学生への顕彰・助成

#### 研究者支援

学会への派遣など、若手研究者への支援

#### 国際交流

海外留学費用の援助、外国人留学生への奨学金

#### 社会貢献



学生朝食支援事業

#### 目的指定あり

#### プロジェクト基金

プロジェクトごとに、あらかじめ寄付金の用途を特定して募集を行っている基金です。指定されたプロジェクトに活用されます。

#### 大学のプロジェクト

大学全体で推進している事業

#### 修学支援のプロジェクト

経済的に修学が困難な学生への支援

#### 学部・研究科等のプロジェクト

特定の学部または研究科や団体を支援していく事業

#### 課外活動等のプロジェクト

学生が運営する公認課外活動を支援していく事業

#### その他のプロジェクト

記念事業などその他特定活動の支援事業



大阪大学中之島センター

※詳しくは大阪大学未来基金のホームページをご覧ください

未来を担う学生や若手研究者を応援するため、研究・課外活動の支援、グローバル化推進の支援をおこなっています。

## 世界で活躍する人材育成を目指して



長期留学準備用イギリス短期集中英語研修(エセックス大学)

### グローバル化推進事業

海外留学プログラムに挑戦する学生の参加費用をサポートします。



## 無料朝食で阪大生の朝を支援します



### 学生朝食支援事業

産学連携で優れた栄養バランスの朝食を開発。学生へ無料提供しました。

## 知の探究者として、社会で輝くために



### 学部学生による自主研究奨励事業

学生が主体的に取り組む自主研究に対し、研究費を支援します。

## 総長が直接、学生を表彰する事が課外活動の励みに



### 課外活動総長賞

総長自ら学生・団体を表彰し、課外活動の活性化につながります。

大学生活サポート事業など、大阪大学全体で進める事業です。

施設の老朽化対策や高額品の購入など

改善が急がれる老朽化した施設・設備など



プール(1978年設置)



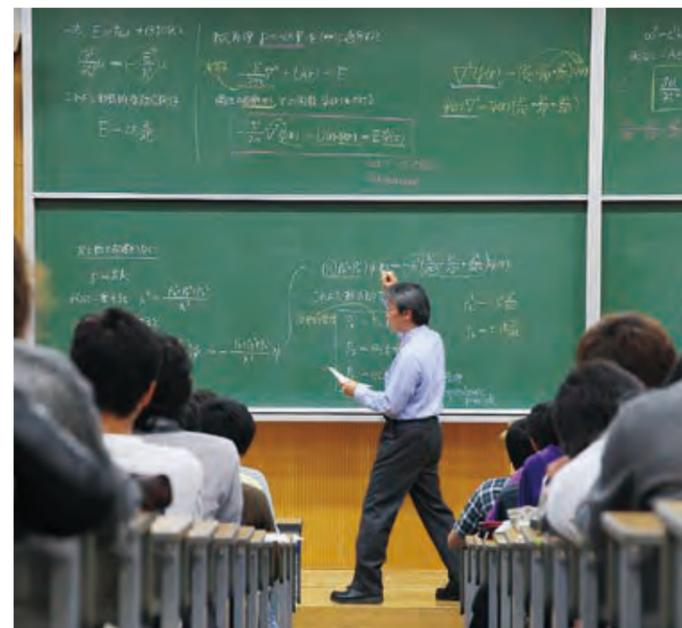
ハンドボールグラウンド(1937年設置)



元運動用具庫を部室に(1977年設置)

大学生活サポート事業

大阪大学の学生が各自の個性と能力を最大限に発揮することができるよう、205団体、約7,000人が所属する課外活動を支援しています。特に体育・文化施設の老朽化対策、物品の購入・貸与などへの支援が急がれます。



知の探究者として、社会で輝くために

大阪大学修学支援事業

経済的な理由により修学が困難な学生のために「大阪大学 修学支援事業基金」を設置しています。基金は「奨学金」「授業料減免」「留学支援」などに活用し、意欲あふれる学生をサポートしています。

■ 税制上の優遇措置

修学支援事業基金は、平成28年度税制改正で拡充された所得税の軽減措置に対応する事業として、未来基金の中に新たに設置した基金です。個人の皆さまからのご寄付については、確定申告の際、「所得控除」と「税額控除」のいずれかを選択することができます。

※詳しくは大阪大学未来基金のホームページをご覧ください

特定の学部・研究科をはじめ、具体的な教育研究を支援する事業です。



世界に誇る医学・医療のスペシャリストを育成



医学系研究科・医学部教育研究事業

世界最先端の医学研究を推進するとともに、医学、保健・看護科学、医療技術科学分野で知的リーダーシップを発揮できる人材を育てます。

不況や格差問題に  
新たな角度からアプローチ



行動経済学研究支援事業

心理学、社会学、脳科学など複数の学問を横断的に研究することで、伝統的な経済学では説明困難な社会的諸問題の解明に挑みます。

約50の国と地域から留学生を受け入れ

日本語日本文化教育センター教育促進事業

日本語・日本文化研修留学生教育を中心としたプログラムを提供するほか、海外日本研究拠点20機関と国際的な教育連携ネットワークを構築しています。



環境要因が人に及ぼす影響の解明を目指す



ツインリサーチセンター  
研究事業

ふたごの方を対象に研究を行うツインリサーチを通して、未来の医療や健康な社会の構築に貢献します。



我が国の科学技術発展に欠かせない研究事業に対し寄付金で建物を新設・改修



理学部・理学研究科教育研究事業

学際的研究の推進や教育システムの整備を通してさらなる活性化を目指します。



工学部・工学研究科教育研究事業

従来を取り組みを強化し産学連携並びに教育研究のグローバル化を推進します。

大阪大学の大学生らが運営する大学公認の課外活動に対し、物品の購入、大会遠征などの支援を行います。



課外活動支援事業の一部を抜粋してご紹介

- ① 体育会ヨット部支援事業
- ② 体育会相撲部支援事業
- ③ 体育会アメリカンフットボール部支援事業
- ④ 体育会男子ラクロス部支援事業
- ⑤ 大阪大学応援団支援事業
- ⑥ 学生ロボコン優勝への道支援事業
- ⑦ 大阪大学交響楽団支援事業

※詳しくは大阪大学未来基金のホームページをご覧ください

大阪大学には、大学公認の課外活動が129個（体育活動58個、文化活動71個）あります（令和元年12月1日現在）。このうち 未来基金のプロジェクトは30個設置されており、多くのOB・OGや地域の皆さまからご支援をいただいております。各プロジェクトの情報は大阪大学未来基金のホームページをご覧ください。

大阪大学が推進する記念事業や社会貢献事業なども支援します。

学内保育園の整備など構成員の就業と家庭生活の両立支援



女性活躍支援事業

大阪大学が優秀な女性構成員の活躍できる場になるよう、女子学生・女子院生の修学支援、女性研究者の研究支援、女性教職員のキャリア支援などを行います。

支援体制の整備や進路相談の充実で学生のキャリア形成をサポート



キャリア支援事業

大阪大学ではこれまでも、学生のキャリア形成と就職活動の支援を行ってきました。この支援活動の質をさらに高めるよう、プログラム内容のブラッシュアップなどを行います。



大阪大学公式マスコットキャラクター「ワニ博士」

— ご支援への感謝 —

全日本インカレ優勝を目指して活動



体育会ヨット部 第87代主将 佐藤 稜真  
基礎工学部システム科学科 3年生

私たち体育会ヨット部では、人材育成を目的とし、目標として全日本インカレ優勝を掲げて活動を行なっております。体育会ヨット部支援事業に多くの方からご寄付賜り部員一同大変感謝しております。ご支援いただいた基金を元に近年、多数のヨットを購入し、2019年、11年ぶりに470級、スナイプ級の両クラスの全日本インカレ出場を果たしました。

大学の集いででの演舞など活躍の場を拡大



大阪大学応援団 第59代団長 黒川 陸斗  
外国語学部・外国語学科 3年生

大阪大学未来基金での大阪大学応援団支援事業に過分なるご寄付を頂き、誠にありがとうございます。皆様からお寄せ頂いたご支援は、大幅な団員増加に伴い不足した備品の補充費用や2020年に開催されます大阪大学主幹の七大戦運営費用に充てさせていただきます。今後も大阪大学を更に盛り上げられるべく精進して参りますので、何卒よろしくお願いたします。

大阪の中心地「中之島4丁目」に阪大の拠点を



大阪大学の未来基金は、幅広く阪大の様々な活動を支える基金になっており、また様々なプロジェクトに柔軟に運用されています。私は大阪大学未来基金に対して、本年は、「大阪大学中之島キャンパス再開発事業」に拠出させていただこうと計画しています。中之島4丁目の大阪大学跡地は、国から大阪市に売却され、大阪市ではその土地を活用して、近代美術館建設を計画していましたが、これがいよいよ執行される段階です。更に大阪大学からは「中之島アブラ構想」が提案されています。大阪大学未来基金を通じて、大阪市の中心地中之島4丁目に、大阪大学の拠点が早期に形成されますよう、皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

**更家 悠介** (さらや ゆうすけ) 様

サラヤ株式会社 代表取締役社長

1974年 大阪大学工学部卒業  
1975年 カリフォルニア大学バークレー校工学部衛生工学科修士課程修了  
1976年 サラヤ株式会社入社  
1998年 同社 代表取締役社長に就任、現在に至る

阪大中之島センターに歯学部ホールを贈る



私共は青春の日、中之島の歯学部で出会い、孫5人に囲まれ金婚式も過ぎた。私(啓八)の一生を支配したのは独、ニーチェの哲学“人は超克せうるべき或る物である。超克すべく汝らは何をなしたか?”の命題である。3年前に私財一億円を投じ、歯学部基礎医学大学院生に、給付型奨学金(無返済)支給の財団法人を興し、天野歯学研究所長(2016年当時)とも相談し私共の金婚式記念日迄に設立し、今迄12名に支給した。今度は傘寿を前に、母校西尾総長から阪大創立90周年事業への援助の依頼が来た。阪大中之島センター10Fには理学部先輩の佐治敬三ホールがある。私共歯学部夫妻が8F全体に「歯科口腔外科(福西啓八・昭代)ホール」を贈る。後背に高層の再生医療の未来医療総合拠点が出来ると出来ると。講演会、学会、市民公開講座等々、活用が心待ちである。

**福西 啓八** (ふくにし けいはち) 様

福西歯科口腔外科理事長

1965年 大阪大学歯学部卒業  
1969年 大阪大学大学院歯学研究科修了歯学博士  
1971年 福西歯科医院院長  
2009年 福西歯科口腔外科理事長  
2016年 (一財)福西・日浦歯科口腔外科奨学会理事長

**福西 昭代** (ふくにし あきよ) 様

福西歯科口腔外科副理事長

1966年 大阪大学歯学部卒業  
1970年 丸紅飯田(株)歯科勤務  
1971年 福西歯科医院副院長  
2009年 福西歯科口腔外科副理事長

ご寄付者への顕彰

**感謝状の贈呈**

ご寄付をいただいた皆さまに、総長から感謝状を贈呈します。



**ご芳名の掲載**

未来基金ホームページ内の「WEB芳名帳」に掲載させていただきます。



**「大阪大学感謝の集い」にご招待**

一定額以上のご寄付をいただいた皆さまをご招待させていただきます。



組織

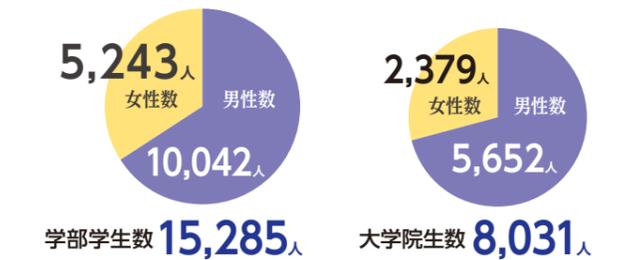
11学部16研究科からなる総合大学



- 附属病院**
  - ・大阪大学医学部附属病院
  - ・大阪大学歯学部附属病院
- 附置研究所**
  - ・微生物病・産業科学・蛋白質
  - ・社会経済・接合科学・レーザー科学
- 全国共同利用施設**
  - ・核物理研究センター
  - ・サイバーメディアセンター
- 学内共同教育研究施設**
  - ・国際教育交流センター等
- 附属図書館**
  - ・総合図書館
  - ・理工学図書館
  - ・生命科学図書館
  - ・外国学図書館
- 世界最先端研究機構**
  - ・免疫学フロンティア研究センター
- 全学教育推進機構 等**

数字で見る大阪大学

学部学生数国立大学トップ 令和元年5月1日現在



独創的、先駆的な研究 平成30年度



国際的な賞の受賞



学生・研究者等の国際交流状況



学術交流協定状況 令和元年5月1日現在

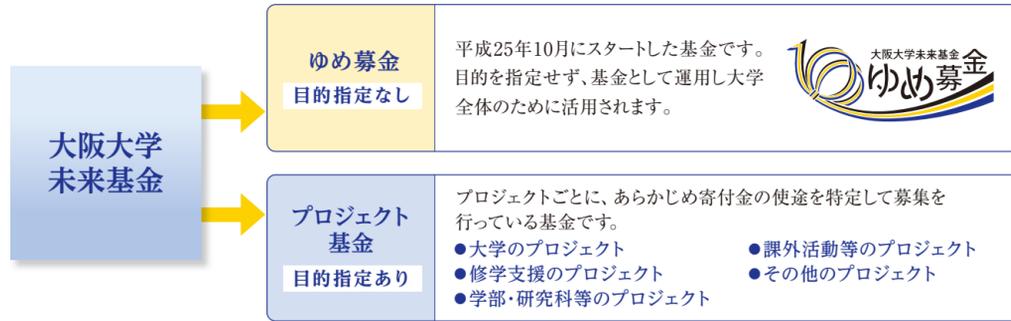


学部卒業生数・進路



未来基金の概要

大阪大学未来基金には、寄付金の用途を特定しない「目的指定なし」の基金と、寄付金の用途を特定した「目的指定あり」の基金があります。



ご寄付者への顕彰

「大阪大学未来基金」にご寄付いただいた皆さまに感謝の意を表し、さまざまな形で顕彰をさせていただきます。

●感謝状の贈呈

ご寄付をいただいた皆さまに感謝の心を込めて、大阪大学総長から感謝状を贈呈します。

●「大阪大学感謝の集い」にご招待

一定額以上のご寄付をいただいた皆さまを、大阪大学総長が主宰する「大阪大学感謝の集い」にご招待させていただきます。



●ご芳名掲載

「大阪大学未来基金」ホームページ内の「WEB芳名帳」に、ご寄付いただいた皆さまのご芳名を掲載し、永く大阪大学の歴史に刻まさせていただきます。

※ただし、「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については掲載いたしません。

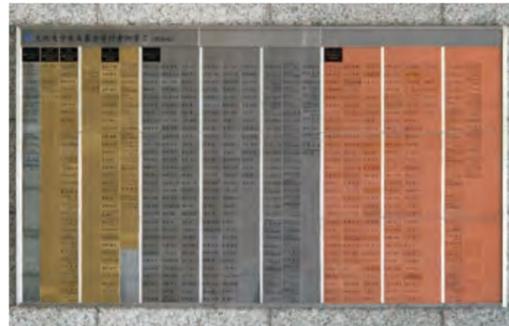


●顕彰プレート

累計50万円以上のご寄付をいただいた皆さまには、ご芳名をプレートに記し、大阪大学中之島センターおよび大阪大学会館に掲示させていただきます。

- プラチナプレート …… 5,000万円以上の寄付者
- ゴールドプレート ★★★★★ …… 3,000万円以上の寄付者
- ★★★★ …… 1,000万円以上の寄付者
- ★★★ …… 500万円以上の寄付者
- ★★ …… 100万円以上の寄付者
- ★ …… 50万円以上の寄付者

※上記金額は累計の寄付金額です



高額寄付者顕彰プレート(令和元年8月撮影)

2021年  
大阪大学90周年  
大阪外国語大学100周年



吹田キャンパス



豊中キャンパス



箕面キャンパス



大阪大学 未来基金



ご寄付のお願い



## 大阪大学未来基金を通じて 皆さまのご支援を賜りますよう よろしく申し上げます。

大阪大学未来基金は、長期的に安定した財政基盤を確立するために2009年に設置以来、多くの皆さまからの温かいご支援により、順調に拡大してきました。この基金を貴重な財源として活用し、教育研究環境を一層充実できますことを心から感謝しております。

1931年に創立された大阪帝国大学の成り立ちは、地元大阪の官界、政界、実業界のご支援と熱意、そして何より市民の協力と強い願望があって実現したという経緯があります。いわば“地域社会に支えられ、共に発展を遂げてきた大学”と言えます。

大阪大学のモットーである「地域に生き世界に伸びる」大学として、大阪大学創立90周年、大阪外国語大学創立100周年の2021年を見据え、世界屈指の研究型総合大学へとさらに発展していく上で、長期的に安定した財政基盤の強化、基金の充実が不可欠です。卒業生をはじめ、広く地域の方々や企業・団体等の皆さまには、引き続き大阪大学未来基金に温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

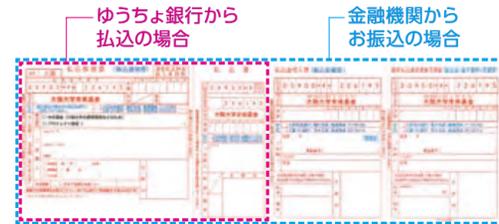
大阪大学総長 西尾 章治郎



### 個人の皆さま

#### ●ゆうちょ銀行・金融機関の場合

所定の払込取扱票をご利用ください。通信欄に必要な事項をご記入の上、ゆうちょ銀行、全国の金融機関でお手続きをお願いいたします。



#### ●コンビニで払込の場合

大阪大学未来基金のホームページからお申し込みを受け付けています。お申し込みの数日後、払込用紙をお送りいたしますので、最寄りのコンビニにてお振込ください。

#### ●大阪大学カード 詳しくは大阪大学カードのホームページをご覧ください

大阪大学カードは、大阪大学・大阪外国語大学の卒業生、現・元教職員を対象に発行しているクレジットカードです。大阪大学カードを利用してご寄付いただくと、その利用金額に応じた提携手数料が大阪大学に還元され、大阪大学の教育・研究・学生支援などに活用されます。



#### ●古本募金「リボーン」プロジェクト 詳しくは大阪大学未来基金のホームページをご覧ください

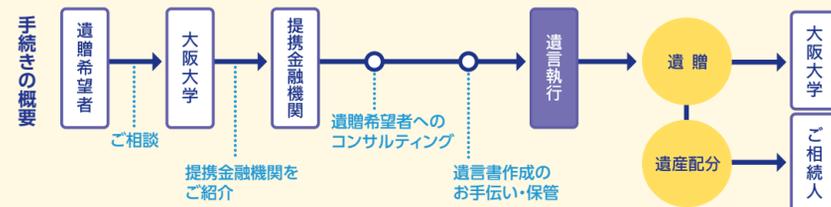
「Re:本(リボーン)」プロジェクトは、大阪大学の在学生・卒業生・保護者の方・職員など当プロジェクトに賛同頂ける方々からの本の寄付によって、阪大生の「未来」を支援する取り組みです。



### 人生の集大成としての「遺贈」 ～皆さまの想いを未来に届けます～

遺贈とは、遺言を作成し、ご自身の財産の全部又は一部を特定の人や団体に無償で譲与することです。これまで築いてこられた財産や、先代から引き継ぎ大切に守ってこられた財産も、やがては相続という形で次世代へ承継されていくこととなります。「将来自分の財産は、母校の発展・前途有為な人材の育成等に役立てて欲しい」、こうしたご自身の想いを、遺言の執行を通じて確実に反映させることができます。

遺贈により社会に貢献したいとお考えの卒業生・在校生の保護者の方々・教職員・篤志家の方々等へ、本学では「遺贈による寄付制度」を設けております。ご遺志に沿った遺贈がなされるよう、想いに寄り添いご相談を承ります。大阪大学未来基金事務局へお問い合わせください。



### 法人の皆さま

専用の申込書がございます。お手数ですが、大阪大学未来基金事務局までご連絡をお願いいたします。詳しい手続きをご案内させていただきます。

### 個人の皆さま

大阪大学へのご寄付につきましては、確定申告を行うことにより、税制上の優遇措置の適用を受けることができます。別途お送りする「寄付金領収証書」を添えて、所轄税務署に確定申告してください。

#### ●所得税の軽減

所得税法第78条第2項第二号により、その年の寄付金の額(当該年分の総所得金額等の40%を上限とする)から2,000円を引いた額を所得税の課税所得から控除することができます。

#### ●住民税の軽減

大阪大学への寄付金を個人住民税の控除対象としている都道府県・市区町村にお住まいの皆さまは、個人住民税が軽減されます。

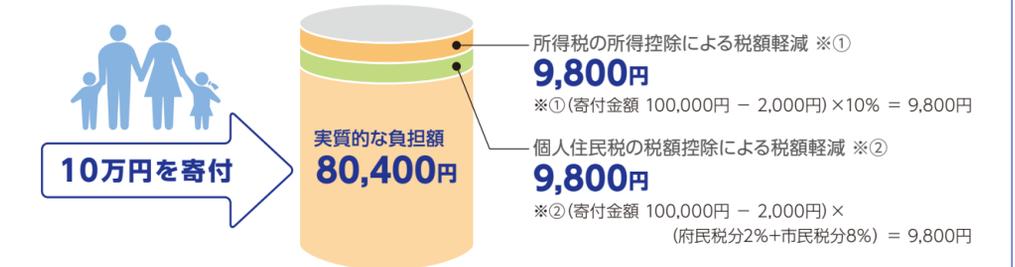
#### 個人住民税控除対象の都道府県及び市区町村

■ 都道府県：大阪府 ■ 市区町村：大阪市・吹田市・豊中市・茨木市・箕面市（平成30年7月現在）

その年の寄付金の額(当該年分の総所得金額等の30%を限度とする)から2,000円を引いた額に対し、以下の率を乗じた額が翌年の個人住民税額から控除されます。

- 大阪市：10% (府民税2%+市民税8%)
- 吹田市・豊中市・茨木市・箕面市：10% (府民税4%+市民税6%)
- 堺市：2% (府民税のみ)
- 上記以外の大府府下の市町村：4% (府民税のみ)

**計算例** 給与収入 700万円、配偶者+子ども2人、  
所得税の限界税率10%で「大阪市」にお住まいの方が10万円を寄付された場合



(注) 上記はあくまでも目安となっております。収入の種類、各種所得控除等により変動が生じることがあります。

#### ●「大阪大学修学支援事業基金」へのご寄付について

「修学支援事業基金」へのご寄付については、平成28年度の税制改正により、「所得控除」に加え「税額控除」の適用対象となります。確定申告の際、「所得控除」と「税額控除」のどちらか有利な方をご選択いただけます。詳しくは、ホームページで「大阪大学未来基金修学支援事業基金」の内容をご確認ください。

#### ●相続税について

大阪大学へご寄付いただいた財産について、相続税はかかりません。また、相続又は遺贈で取得された財産を、故人のご遺志やご遺族の意思に沿って本学にご寄付いただく場合にも、相続税申告期限内のご寄付であれば、本学発行の「寄付金領収証書」を税務署に提出されることで、相続税は免除されます。

### 法人の皆さま

法人税法第37条第3項第二号により、寄付金の全額を損金算入することができます。